

記者発表（ <del>発表</del> →資料配布）				
月/日 （曜日）	担当事務所名 （課名）	電話	発表者名 （担当者名）	その他の 発表・配布先
10/28 （木）	但馬県民局 養父土木事務所	079-662-2263 （直通）	所長 木村浩之 （河川砂防第2課長 鹿田直夫）	-

## (砂)<sup>しもしおたに</sup>下塩谷川通常砂防事業の実施

～ 山腹崩壊等の変状を確認した(砂)下塩谷川で砂防堰堤整備に緊急着手～

7月に発生した熱海市土石流災害を受けて実施した緊急点検において、養父市出合<sup>やぶ であい</sup>の下塩谷川流域内で山腹崩壊が進行し、土砂流出が続いていることを確認しました。そのため、県では、土石流災害から住民の生命財産を守るための砂防堰堤整備に緊急着手することにします。

現在、出合地区では、高齢者等避難が出た段階で、区民全員が指定緊急避難場所等に避難する呼びかけを行っていますが、一刻も早く安全安心な生活が取り戻せるように整備を推進していきます。

### 記

#### 1 事業概要

事業名：(砂)下塩谷川通常砂防事業  
 場所：兵庫県養父市出合  
 内容：えん堤1基  
 事業期間：令和3年度～令和6年度

#### 2 スケジュール

工種	R3	R4	R5	R6
調査設計				
用地買収				
工事				

#### 3 問い合わせ先

養父土木事務所 河川砂防第2課 鹿田、西岡 079-662-2263

#### <参考> 土砂災害特別警戒区域(R区域)の緊急点検

(調査対象)

土石流に係るR区域のうち人家に影響が及ぶ箇所 …… 101箇所

(調査結果)

A判定：下流人家への土砂災害のおそれが高く緊急的な対応が必要 …… 0箇所

B判定：流域内に山腹崩壊等の変状があり注意が必要 …… 1箇所

C判定：大きな変状は無く特段の対応は必要なし …… 100箇所

まるやま

しもしおたに

やぶ

であい

(一) 円山川水系 下塩谷川 通常砂防事業 (兵庫県養父市出合)

現状の危険性: 令和3年7月に静岡県熱海市で発生した土石流災害を受けて実施した「土砂災害特別警戒区域の緊急点検」において、山腹崩壊及び継続的な土砂流出が確認された。今後の降雨で土石流が発生する可能性が高く、直下に存在する人家、県道等に甚大な被害のおそれがあるため、緊急的に事業に着手する。

保全対象: 人家2戸、県道関宮小代線(60m)、県道福岡出合線(70m)

全体事業費: 170百万円(R3~R6)

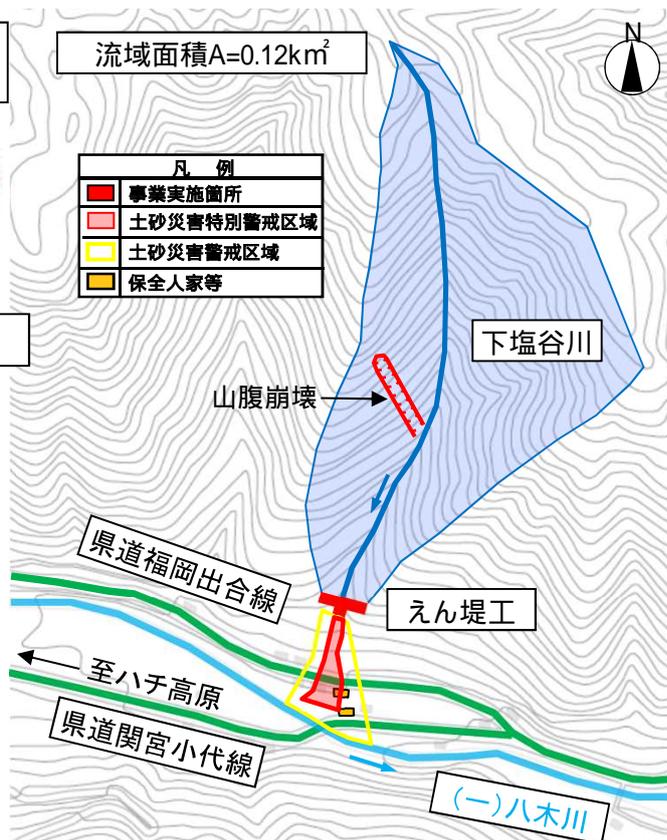


下塩谷川

流域面積  $A = 0.12\text{km}^2$   
事業内容 (全 体) えん堤1基



えん堤工 H=12.0m L=40.0m



山腹崩壊

下塩谷川

えん堤工

県道福岡出合線

至ハチ高原

県道関宮小代線

(一)八木川



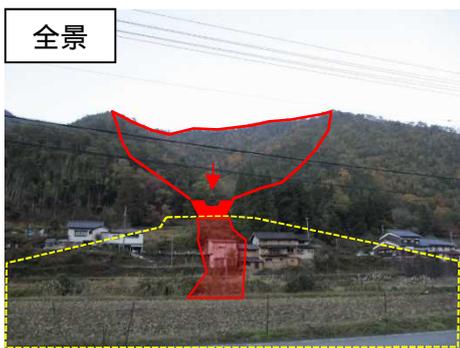
位置図

県道福岡出合線

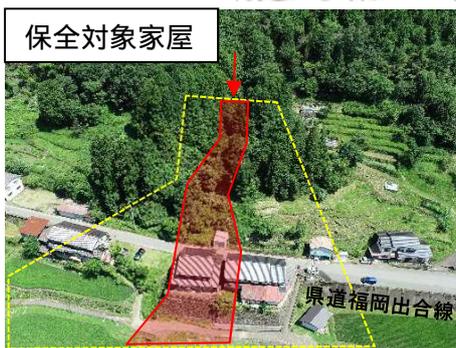
下塩谷川

県道関宮小代線

(一)八木川



全景



保全対象家屋

県道福岡出合線



UAVによる調査

山腹崩壊



山腹崩壊状況

山腹崩壊



溪流荒廃状況